

津幡南中学校 CAN-DOリスト (2年)

2年 ()組 ()番 名前 ()

単元	学習項目	自己評価	振り返り
Unit0	クラスメートのことをよりよく知るために、これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを伝え合うことができる。	A B C	
Unit1	クラスメートの予定や将来の夢などについての短いスピーチなどを聞いて、主な情報を聞き取ることができる。	A B C	
	旅行の思い出を伝え合うために、旅行について報告する文章の概要を捉えたり、場所を伝える文章を書いたりすることができる。	A B C	
Unit2	食文化について理解するために、料理の文化についての文を読み、要点を把握し、時系列に情報を整理することができる。	A B C	
	接続詞などの理解を基に、好きなものやその理由などについて伝えたり、たずねたりすることができる。	A B C	
Uni3	お互いのことをよりよく知るために、動作や行為について、それをする目的を理解したり伝えたりすることができる。	A B C	
	将来像や夢などについての考えを伝えるために、10年後の自分へのメッセージを簡単な語句や文を用いて書くことができる。	A B C	
SA1	自分のことをよりよく知ってもらうために、いちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表することができる。	A B C	

津幡南中学校 CAN-DOリスト (2年)

2年 ()組 ()番 名前 ()

単元	学習項目	自己評価	振り返り
LR1	時計の歴史について書かれた説明文を読み、文章の概要を理解することができる。	A B C	
	現代の時計の利点を簡単な語句や文を用いて伝えることができる。	A B C	
Unit4	ホームステイが必要なこと、しなくてもよいことやしてはいけないことを対話や体験談を聞いたり読んだりして理解することができる。	A B C	
	日本に来る外国人がホームステイを楽しんでもらえるためのアドバイスを送ることができる。	A B C	
Unit5	誰もが暮らしやすい社会について考えるために、ユニバーサルデザインについて書かれた文章の大まかな内容を捉えることができる。	A B C	
	自分たちの学校に取り入れたいユニバーサルデザインについて自分の考えを伝えあうことができる。	A B C	
Unit6	調査結果について理解したり伝え合ったりするために、文章の概要を捉えることができる。	A B C	
	身近なことについて、グラフや表から読み取った情報を基に、自分の考えを伝え合うことができる。	A B C	
SA2	自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら説明することができる。	A B C	

津幡南中学校 CAN-DOリスト (2年)

2年 ()組 ()番 名前 ()

単元	学習項目	自己評価	振り返り
LR2	物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ることができる。	A B C	
	登場人物やナレーターになりきって、物語全体を気持ちをこめて音読することができる。	A B C	
Unit7	世界遺産について書かれた文章を聞いたり読んだりして、その特徴や価値を理解することができる。	A B C	
	自分の行きたい世界遺産について、行きたい理由を加えて、紹介することができる。	A B C	
SA3	自分たちの町の将来がより良い方向に進むため方策について、自分の立場を明確にして、意見を述べるができる。	A B C	
LR3	人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。	A B C	
	地球温暖化の問題を解決するために、自分たちは何をすべきかについて考えを述べるができる。	A B C	